

群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2017年 第 28 週（7月10日～7月16日）

平成29年7月19日

(定点当たり報告数)

■第28週の注目疾病

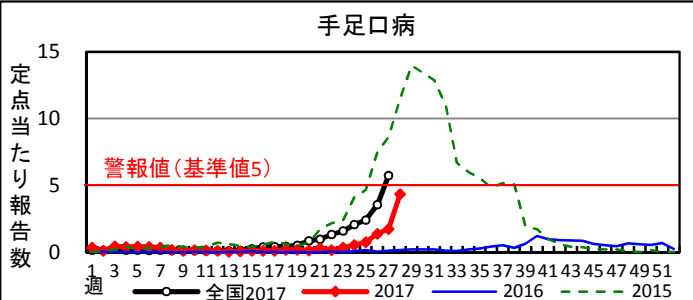
()内の数値：定点当たり報告数

県内で多くの報告があった感染症及び地域は、次のとおりです。

- 手足口病：高崎市(9.44)、太田地域(7.67)、桐生地域(5.80)、藤岡地域(5.50)
- ヘルパンギーナ：富岡地域(10.50)、藤岡・安中地域(4.50)、高崎市(4.00)
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：桐生地域(10.40)
- 流行性耳下腺炎：太田地域(2.50)、前橋市(1.89)、伊勢崎地域(1.86)
- 咽頭結膜熱：富岡地域(2.00)、太田地域(1.17)

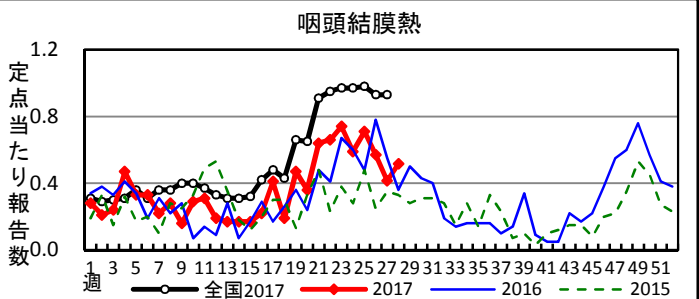
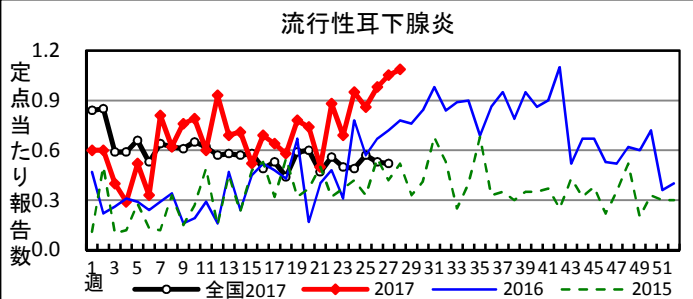
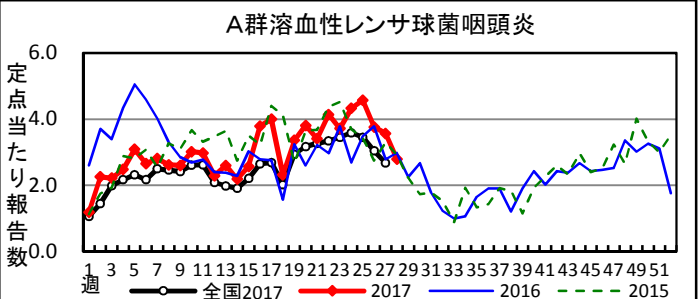
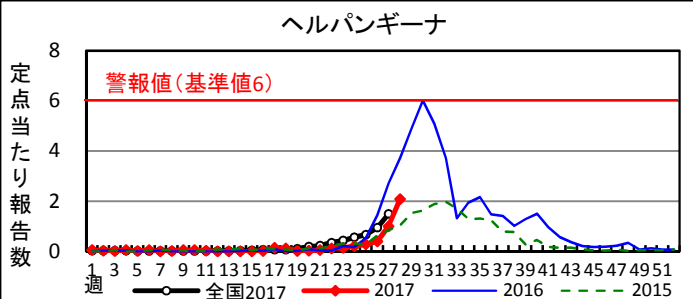
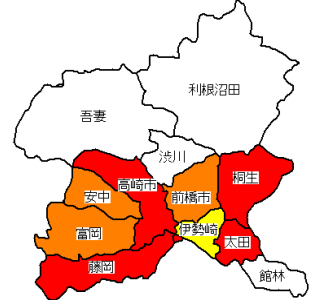
手足口病、ヘルパンギーナが増加しており、特に手足口病は警報値に迫る勢いです。
飛沫・接触・糞口により感染するため、手洗いを徹底し、排泄物は適切に処理しましょう。

| 疾病名 | 第27週 | 第28週 |
|---------------|------|------|
| 手足口病 | 1.74 | 4.36 |
| ヘルパンギーナ | 1.00 | 2.09 |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 3.57 | 2.79 |
| 流行性耳下腺炎 | 1.05 | 1.09 |
| 咽頭結膜熱 | 0.41 | 0.52 |



● 手足口病 地域別
定点当たり患者報告状況

- 5人以上
 - 3人～5人未満
 - 2人～3人未満
- ※赤色(5人以上)は、警報値以上の地域



■全数報告情報

(診断日を基準に集計)

○第28週の報告

- 二類 結核 (潜在性結核感染症)
- 二類 結核
- 二類 結核
- 二類 結核
- 二類 結核
- 二類 結核 (潜在性結核感染症)
- 二類 結核 (潜在性結核感染症)
- 二類 結核
- 三類 腸管出血性大腸菌感染症
- 四類 A型肝炎
- 四類 レジオネラ症
- 四類 レジオネラ症
- 四類 レジオネラ症

- 70歳以上
- 70歳以上
- 70歳以上
- 30歳代
- 40歳代
- 60歳代
- 30歳代
- 10歳未満
- 70歳以上
- 30歳代
- 60歳代
- 70歳以上
- 70歳以上

- 高崎市 保健所
- 伊勢崎 保健所
- 伊勢崎 保健所
- 館林 保健所
- 館林 保健所
- 桐生 保健所
- 太田 保健所
- 太田 保健所
- 太田 保健所
- 伊勢崎 保健所
- 伊勢崎 保健所
- 藤岡 保健所
- 富岡 保健所

全数把握類型別報告数 (2017年群馬県累計)

| 二類 | 累計 |
|----|-----|
| 結核 | 148 |

※148例のうち、39例は潜在性結核感染症です。
※「潜在性結核感染症」は、届出基準における「無症状病原体保有者」を意味します。

| 三類 | 累計 |
|-------------|----|
| 細菌性赤痢 | 1 |
| 腸管出血性大腸菌感染症 | 26 |
| 腸チフス | 1 |

| 四類 | 累計 |
|--------|----|
| E型肝炎 | 8 |
| A型肝炎 | 5 |
| デング熱 | 4 |
| ライム病 | 1 |
| レジオネラ症 | 16 |

| 五類 | 累計 |
|--------------------|----|
| アメーバ赤痢 | 10 |
| ウイルス性肝炎 | 6 |
| カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 | 4 |
| 急性脳炎 | 2 |
| クロイツフェルト・ヤコブ病 | 1 |
| 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 | 5 |
| 後天性免疫不全症候群 | 5 |
| シアルジア症 | 1 |
| 侵襲性インフルエンザ菌感染症 | 1 |
| 侵襲性肺炎球菌感染症 | 25 |
| 水痘(入院例) | 3 |
| 梅毒 | 33 |
| 破傷風 | 2 |
| 麻疹 | 2 |

【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター
電話：027-232-4881
メールアドレス：kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp